

PG  
ポストに  
おたよりを

# IPGA NEWS



35

INTERNATIONAL PARK GOLF ASSOCIATION

(NPO)国際パークゴルフ協会 北海道中川郡幕別町錦町66番地2  
☎(0155)54-2260・☎54-2204

2001. 10. 1 発行

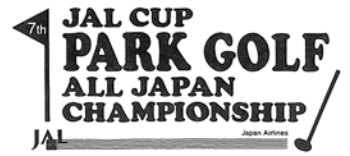


(関連記事は14ページで紹介)

若者たちのアイデアで  
パークゴルフに広がり

# 第7回 JALカップ

## 全日本パークゴルフ選手権大会



2001. 9. 29~30  
 北海道根室支庁管内  
 別海町 別海町営PG場 中標津町 緑ヶ丘森林公園PG場



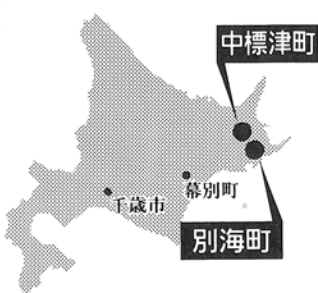
スケールの大きな広々コース（別海町営パークゴルフ場）

第1日目の結果 〔男子の部〕		
順位	氏名	スコア
1	森嶋 隆	97
2	菅原 雄	98
3	小魚 秀	99
5	藤原 啓	99
5	藤原 一夫	100
7	横道 岡	101
7	松岡 潤	101
7	村山 三	101
7	山田 彰	101
11	青田 光	103
11	川添 時	103
11	本間 清	103
11	小坂 昌	103
11	伊藤 恒	103
11	吉田 哲	103
11	吉村 正	103
19	後藤 誠	104
19	新井 誠	104
19	石井 昌	104
19	鈴木 裕	104
24	西田 行	105
24	田山 幸	105
24	山田 義	105
24	菊地 伯	105
24	志賀 雄	105
24	岩崎 美	105
24	石本 勝	105
〔女子の部〕		
順位	氏名	スコア
1	長瀬 江	103
2	菊地 雪	104
3	鶴洋 子	106
3	守谷 子	106
5	深中 子	107
6	坂井 理	108
6	杉山 敬	108
6	男山 恵	108
6	山本 妙	108
10	小本 子	109
10	高橋 子	109
12	千原 美	110
12	内海 子	110
12	内尾 子	110
12	佐々 子	110
12	清木 子	110
18	石森 子	111
18	兵頭 子	111
18	阿部 子	111
18	矢野 子	111
18	古川 子	111
18	紙谷 子	111
18	上地 子	111
18	佐々 子	111
18	吉原 子	111
28	及川 子	112
28	長谷 子	112
28	佐藤 子	112
28	柳原 子	112
28	小笠原 子	112

道東の秋空のもと、「第7回JALカップ全日本パークゴルフ選手権大会」(道新スポーツ、北海道新聞社、北海道文化放送主催)が9月29、30の両日、根室支庁管内の別海町、別海町営パークゴルフ場と中標津町緑ヶ丘森林公園パークゴルフ場を会場として、開かれた。今大会は初めて二つの町にまたがった開催。

出場者は昨年優勝の男子・小柏忠博さん(幕別町)、女子・佐藤チイ子さん(恵庭市)の招待選手を含め、熊本県、沖縄県の本州勢合わせて、総勢四三〇名の実力者たちが日本一の座をかけて熱い戦いを繰り広げた。

初日トップの勢いそのまま、強豪の猛追許さず  
 地元別海町の森嶋隆さん(初出場)、  
 広尾町の長瀬テル江さんが  
**初優勝**



今回の大会は初日予選は別海町営パークゴルフ場、ランニングコースに併設された、アップダウンの変化に富んだ総延長2000メートルのスケールの大きなコース36ホール。二日目決勝は中標津町森林公園パークゴルフ場、自然の地形がそのままにレイアウトされており、適度のアンジュレーションと公園の樹木が効果的に配置された36ホール、二つの特徴あるコース72ホールが使われた。

初日36ホール、決勝36ホールのストロークプレーで行われた。コースコンディションは緑鮮やかな最高の状態であったが、いずれのコースもショットコントロールを誤るとOBゾーンが待ち受けているホールが多かったり、カップの位置がグリーン奥に切られており、プレイヤーはボールコントロールに神経を使った。

初日  
 男子は、森嶋隆さん(別海町)、女子は長瀬テル江さん(広尾町)がそれぞれ首位に立った。第3回大会優勝の横道和夫さん(帯広市)は首位に3打差の5位タイと好位置にマークした。第5回優勝の吉田哲二さん(上士幌町)は11位タイ、ディフェンディングチャンピオンの小柏忠博さん(幕別町)は首位と10打差の42位タイと大きく出遅れた。

女子は第1回優勝の佐々木美江子さん(幕別町)が7打差で12位タイ、第4回優勝の石森涼子さん(帯広市)は18位タイ、第3回、第6回と二度の優勝実績を持つ実力者佐藤チイ子さん(恵庭市)は首位に9打差と大きく出遅れた。地元の菊地深雪さん(根室市)が首位に1打差の2位、守谷昌子さん(中標津町)が3打差の3位タイ、さらにいつも上位に顔を出す鶴洋子さん(恵庭市)が3打差の3位タイと好位置をマークした。

第7回全日本選手権大会  
総合成績・72H

地元が燃えた2日間

別海、中標津2町で初の開催

順位	男子の部	スコア
1	森嶋 隆夫 (別海町)	206
2	横道 哲一 (帯広市)	209
3	菅原 啓一 (北見市)	209
4	藤原 一吉 (標茶町)	210
5	松岡 勝昌 (芽室町)	212
6	伊藤 昌彦 (上幌町)	212
7	小野 雄毅 (帯広市)	212
8	庄司 英雄 (茅渚町)	215
9	石本 勝美 (網走市)	216
10	村山 潤二 (中標津市)	216
11	小林 健秀 (鶴川町)	217
11	手林 治光 (札幌市)	217
11	小藤 恒美 (別海町)	217
15	谷島 公二 (旭川市)	218
15	吉田 哲二 (上幌町)	218
15	太田 凱夫 (帯広市)	218
15	西川 輝夫 (羅臼町)	218
20	小橋 本博 (幕別町)	219
20	前田 清良 (女満別町)	219
24	川添 佳伸 (帯広市)	220
24	川添 時男 (旭川市)	220
24	西田 行美 (根室市)	220
24	柳沢 慶久 (別海町)	220
28	志賀 伯幸 (釧路市)	221
28	岩崎 紘一 (清水町)	221
28	下川 健一 (上幌町)	221
28	石井 昇 (幕別市)	221
28	石井 昇 (根室市)	221

順位	女子の部	スコア
1	長瀬 江 (広尾町)	221
2	守谷 昌子 (中標津町)	224
3	川内 三子 (旭川市)	225
4	深田 良子 (美幌町)	226
5	内海 栄子 (千歳市)	228
6	杉山 敬子 (北見市)	228
6	坂井 理子 (札幌市)	228
8	本原 妙子 (札幌市)	229
8	吉原 桃子 (釧路市)	229
8	鷗 洋子 (恵庭市)	229
11	斉藤 礼子 (釧路市)	230
11	石森 涼子 (帯広市)	230
11	清尾 ミナ子 (別海町)	230
14	馬場 幸子 (釧路町)	232
14	千葉 睦子 (千歳市)	232
16	菊地 深雪 (根室市)	233
17	佐々木 信子 (網走市)	235
17	及川 紀子 (紋別市)	235
17	平川 美子 (恵庭市)	235
17	森井 久子 (標茶町)	235
17	篠原 陽子 (別海町)	235
22	佐藤 清乃子 (恵庭市)	236
22	藤上 スエ子 (旭川市)	236
22	水郷 スキ子 (帯広市)	236
22	本郷 房子 (恵庭市)	236
22	阿部 京子 (旭川市)	237
27	岡崎 原トシ子 (足寄町)	237
27	小佐々 美江子 (幕別町)	237
27	上地 智恵子 (幕別町)	237
27	浜田 峯子 (根室市)	237

**テレビ放映 50分間に拡大**  
この大会の様子は、UHB北海道文化放送で、特別番組として全道放映されます。放送日時 平成13年10月19日(金) 午後3時から3時50分まで

**最終日**  
前日に続き天候に恵まれ秋晴れの中、最終ラウンドがスタートした。会場を中標津町森林公園パークゴルフ場に移し、前日の成績をもとに上位4人が最終組となってスタートした。  
男子は初日トップの森嶋隆さん(別海町)が菅原哲雄さん(北見市)1打差、小林秀光さん(本別町)、魚津輝夫さん(羅臼町)2打差、藤原敬一さん(標茶町)、横道和夫さん(帯広市)3打差と強豪勢の猛追をかわし、最終日も手堅くまとめ、準優勝に3打差をつけて大会初挑戦で初優勝を手にした。準優勝は横道和夫さんと菅原哲雄さんが同スコアのため、プレーオフとなり、横道和夫さんが2ホール目接戦を制した。  
女子も初日トップの長瀬テル江さん(広尾町)が菊地深雪さん(根室市)1打差、鷗洋子さん(恵庭市)、守谷昌子さん(中標津町)3打差を押さえ初日1打差を最終日3打差と引き離し、安定した力を見せ、大会2回目の挑戦で初優勝を決めた。今大会は両日共、たくさんのギャラリーがコースを囲み、選手に声援を送り、大会を盛り上げていた。大会史上、印象に残るすばらしい大会となった。

**第8回大会開催地は、北海道白老町に決定**  
次回、第8回全日本パークゴルフ選手権大会の開催地が29日親睦パーティーで胆振支部が選ばれ、白老パークゴルフクラブで開催されることに決定と事務局より発表された。水落暁胆振支部長は、「万全を期して皆さまをお迎えしたい。来年お待ちしております。」と歓迎の意を表した。



**優勝者の喜びのことは**

男子優勝の森嶋隆さん(別海町)  
地元の声援に応えることが出来てうれしく思います。このように大きな大会は初めての経験で胸がドキドキしました。

女子優勝の長瀬テル江さん(広尾町)  
優勝なんて考えてもいませんでした。予選決勝と2日間よい緊張感を持ってプレーが続けられたことがよかったですと思います。パークゴルフのコーチ役をしてくれた主人にも感謝しています。ありがとうございました。



自然の地形をそのままに変化に富んだハイレベルなコース (中標津町緑ヶ丘森林公園PG場)

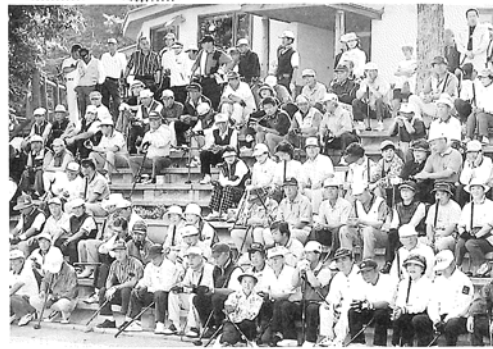
# 北海道オープン

幕別町つつじ・サーモンコース  
2001.8.5

## 表彰のざし 一心一打



この一打から、真夏の熱戦が始まった



「さあこれから」開会式をまつ選手たち



赤平市から参加した平野忠さんは家族がコースで応援。旅行を兼ねて、前日には家族揃ってパークゴルフを楽しんだ。「次回は息子と一緒にでたいなあ」



選手宣誓する山田さん

第15回パークゴルフ北海道オープン（主催・北海道新聞社、(NPO) 国際パークゴルフ協会）が8月5日、幕別町つつじ・サーモンコースで開催された。全道から集まった参加者たちが、スコアを競い合った。

青空の下、集まった206人（男子152人、女子54人）の選手たち、コースではホールインワンを祝福する拍手がわき、「ホールインワンは初めてではないけれど、こんな大きな大会のは格別にうれしい」という声も聞かれた。昨年優勝の笹森さんは今年の3月手術を経験、5月にやっとパークゴルフに復帰、「今年もこの大会に出場できたことがうれしい」と話していた。

大会では男子では上位8人が100をきるスコア、男女とも上位入賞者は十勝勢が占め、実力をみせつけた。



PG発祥このつつじコースでの大会の様様

### —参加賞のバッジは 今年も赤でした—

### —ラッキー賞のメロン大トキ—

#### 大会結果

36ホール

＜男子の部＞

優勝	下川原健一（幕別町）	93
準優勝	松岡一吉（芽室町）	94
3位	伊藤勝夫（上士幌町）	95
4位	須藤健一（帯広市）	95
5位	有働竹男（清水町）	96
6位	前北良雄（帯広市）	96
7位	柏木紀孝（幕別町）	96
8位	吉田哲二（上士幌町）	97
9位	西田賢司（帯広市）	100
10位	萩史之（帯広市）	100

＜女子の部＞

優勝	佐々木美江子（幕別町）	101
準優勝	広沢良子（帯広市）	102
3位	小笠原ト子（足寄町）	103
4位	豊田満代（幕別町）	104
5位	武内千鶴子（帯広市）	104



優勝者のことば

**下川原健一さん**  
「今日が今年が一番、精神的にリラックスできてよかった。」久しぶりの大きな大会のタイトル獲得に、「素直にうれしい」と感想。

**佐々木美江子さん**  
久しぶりのピックタイトル「できはよくなかったんだけど」とサーモンコース18ホールでスコア57をたたいたが、つつじで挽回、「気持ち切り替えられたのがよかった」と勝因。

# 各地の 大会結果

## ▼第8回留萌管内 PG選手権大会

- ・6月3日
- ・天塩町運動公園PG場
- ・72人
- 【男子の部】①赤城暹(留萌) 1
- 2③佐藤関夫(苫前) 124③
- 畠山益直(天塩) 126
- 【女子の部】①菅原昌子(幌延)
- 132②佐々木久子(苫前) 13
- 5③藤田みさ子(天塩) 143

## ▼第9回オホーツク支部 PG大会

- ・7月8日
- ・滝上町ウッドPG場
- ・284人
- 【男子の部】①佐々木勉(丸瀬布)
- 99②船戸義弘(北見) 100③
- 新宅誠(紋別) 101
- 【女子の部】①及川紀美子(紋別)
- 106②深田良子(美幌) 110
- ③佐々木信子(網走) 110

## ▼第6回札幌支部大会

- ・7月15日
- ・千歳PGクラブ
- ・219人
- 【男子の部】①前川泰夫(北区)

- 93②宮本享(厚別区) 93③春
- 田弘昭(清田区) 95
- 【女子の部】①山田のり子(西区)
- 103②安田みずえ(厚別区) 1
- 03③北村秀子(東区) 104



PG熱の高まりを見せている札幌、大会に200人以上が集まった

## ▼うつくしま未来博カップ

- ・7月15日
- ・松川浦PG場
- ・91人
- 【男子の部】①菅野啓司(相馬市)
- 112②山下要一(相馬市) 11
- 4③末永博(相馬市) 114
- 【女子の部】①鈴木美野(白河市)
- 118②吉田徳子(相馬市) 12
- 1③今野玲子(鹿島町) 124

## ▼第3回おいわけアサヒ メロンカップ

- ・7月21日
- ・ファミリーPG追分
- ・281人
- 【男子の部】①仁木高義(千歳市)
- 85②阿部祐晃(恵庭市) 88③
- 武田達男(岩見沢市) 89

- 【女子の部】①阿部房子(恵庭市)
- 97②佐藤チイ子(恵庭市) 99
- ③矢埜友子(恵庭市) 104



特産のメロンに選手たちも注目

## ▼第7回ジャパンカップ & 読売杯PG選手権大会

- ・8月4・5日
- ・真狩村ふれあい広場PG場
- ・185人
- 【男子の部】①小寺義行(岩見沢市)
- 104②小杉昇(松前町) 1
- 05③半田嘉則(松前町) 106
- 【女子の部】①浦野初恵(小樽市)
- 106②高橋静子(札幌市) 10
- 9③岡田陽子(札幌市) 110

## ▼第1回空知管内スポーツ フェスタPG大会IN赤平

- ・8月5日
- ・赤平PG場
- ・104人
- 【団体の部】①月形町②歌志内市
- ③長沼町【男子の部】①小野寺宏
- (歌志内市)②渡辺良盛(砂川市)
- ③茂泉国夫(砂川市)【女子の部】

- ①崎田蓉子(栗沢町)②相馬美智
- 子(芦別市)③宮崎リツ子(歌志
- 内市)

●：今大会は道民スポーツをスポーツフェスタと変更。地元代表丸山隆司さん、佐藤和恵さんの選手宣誓で競技は開始。1チーム4人の団体戦と個人戦で熱戦が繰り広げられ、男子は優勝のプレーオフとなったが、日頃の成果を十分に発揮し、激戦のなかスポーツの楽しさと快汗を満喫した。



管内市町村から、ずらり集まった

## ▼第2回石川県支部大会

- ・8月11日
- ・金沢市粟ヶ崎ふれあいゴルフ場
- ・90人
- 【男子の部】①能任明彦(松任市)
- 107②雷英(野々市) 111③
- 徳野行雄(金沢市) 111
- 【女子の部】①長木百合子(松任市)
- 120②西坂光都子(金沢市)
- 122③加藤敏子(金沢市) 12

## ▼PG山形県大会

- ・9月8日
- ・白川ダム湖岸公園PG場
- ・73人
- 【男子の部】①町田義昭(長井市)
- 115②鈴木幹司(米沢市) 11
- 6③井上克夫(飯豊町) 122
- 【女子の部】①船田節子(長井市)
- 131②長谷部潮子(米沢市) 1
- 37③高橋久子(米沢市) 140



真夏の日差しを浴びてナイスショット

## ▼第3回国頭村PG大会

○：村まつりの一環行事として、90人が参加。全日本選手権の出場権をかけた、熱戦が繰り広げられ、伊計忠さん、知念順子さんらに決まった。



村をあげてのおまつりにPG大会も

# 晴れ晴れと国体でプレー

## 十周年を迎えた田尻町のPG

みやぎ国体田尻町実行委員会会長

田尻町長 堀江敏正 さん



### 時代にピッタリのPG導入が町の看板に

パークゴルフの発祥地幕別町のご指導ご高配により、本州でも早い時期にオープンした田尻町の加護坊パークゴルフ場も、お陰様で10周年を迎えることができました。

かつては、むらの農耕馬が北海道から導入され、冬場の貴重な飼料となる乾草の採草地として地域の共有地であった場所が、時代の流れと共に、企業養豚の畜舎であったり、オートバイのモトクロス場であったり、馬の流をたどり、熟慮の末、馬の流れと同じ北海道からパークゴルフという、時代にピッタリのニュースポーツが導入され、町の看板になっていく由縁は、何か強い結びつきがある感じで実に意義深い事だと思えます。

今やパークゴルフは、コミュニケーションスポーツとして人気は急上昇しており、国内はもとより世界にも普及が見られ、健康づくりや親睦交流に注目が集まっ

ております。

加護坊山は、海拔224mとあまり高い山ではありませんが、水田地帯の真中にあり、360度のパノラマの展開と、2000本桜の満開の光景を眺めながらのプレーができますし、起伏に富んだバラエティコースであることが、愛好者にとって、気分爽快、素晴らしい場所と評価を戴いております。

### 桜花爛漫下のさくらカップ

桜花爛漫の4月に行われる全文化交流大会「さくらカップ」は、第5回を数え、この9月9日には、「第56回国民体育大会デモンストレーション」として380名参加のストレーションとしてのスポーツ行事」として380名参加の場と盛大に開催されました。出場された選手の皆さんは、国体の参加選手として、自信と誇りを持って彩り豊かな立ちで、



（プロフィール）  
昭和11年9月26日生まれ（血液型A型）  
宮城県小牛田農林高等学校卒業  
元宮城県小牛田農林高等学校講師・前宮城県指導農業士・前田尻町スポーツ少年団本部長・剣道錬成館館長（剣道教士6段）・前田尻町議会議員（2期）  
（PG歴）平成2年 幕別町のPG場視察（初プレー）、翌年公認アドバイザーに。

晴々とプレーされた姿があり、パークゴルフの歴史に記念すべき1ページが加わりました。

町内には、公民館や集落センターにも独自のコースが整備され、合わせますと100ホールを越えるコースの誕生となり、老若男女を問わず、地域の年間行事に組み入れながら、パークゴルフを通して健康づくりはもとより親睦が図られております。

### 町はパークの話題でいっぱい

私も出勤前の早朝プレーに時々出掛け、加護坊コース36ホールを1周しますと約7000歩の歩行となり、心地よい汗を流すことができます。早朝プレー

をした日は、実に気分良く執務ができます。

町の話題は、Aさんはパークゴルフを始めてから体調が良くなり病院通いが減った、Bさんはプレーするようになってからすこく明るくなったという話題でいっぱいです。また、全国各地で催される交流大会に参加し、プレーを競い、親睦を深めることも大きな楽しみとして励んでいる姿もあります。

県内でも、中新田町の公認コースをはじめ、数カ所にコースが新設されており、まさにパークゴルフブームになりつつあります。

数多くパークゴルフ場が、整備されることにより、各々のコースの特徴や良さを生かし、相連携しながら愛好者の底辺拡大とパークゴルフの素晴らしさの啓蒙につながることが期待されています。

そして全国に普及発展すること、全国レベルでの健康づくり、生活習慣病等の減少により、医療費の節減にもつながることを念願する次第です。

昨年の富山国体に続き、国体デモスポ行事となった事を契機に全国的な広まりにつながり、やがて国民体育大会の正式種目となることを期待してやみません。愛好者の皆さんが益々ご健勝でプレーを楽しんでいただきますことを祈念申し上げます。



9月9日に開催された加護坊PG場での大会の様子



# 知的障害者とパークゴルフ

## 第4回全道大会を開催して

北海道知的障害者施設協会

会長 菊地耀一 さん

### 好天に恵まれ 施設利用者集う

平成13年9月23日、千歳パークゴルフクラブを会場として、第4回全道知的障害者施設パークゴルフ大会が絶好の好天に恵まれ、64チームの施設利用者



選手たちも、とっても楽しみに。64チームが集った今年の全道大会から

【写真提供・千歳民報社】

が楽しく元気にプレーをしました。

この大会に当たって、千歳市パークゴルフパークゴルフ協会の六十余名の会員の皆さまの支援をいただき、大会が無事終了することが出来たことを心から感謝申し上げます。

第一回は十勝の清水町、第二回は千歳のこの会場、第三回は黒松内町でおこなわれましたが、各々の大会でも地域のパークゴルフ協会の皆さまに大変なご協力をいただき、回を重ねる毎に参加者が増加しております。

施設協会は道内七地方会の組織となっており、パークゴルフ大会は各々の地方会が毎年持ち回りで開催することになっております。この勢いで参加者が増加しますと、大会会場と宿泊施設など地方会によっては、頭が痛い問題になるのではないかと嬉しい心配をしております。

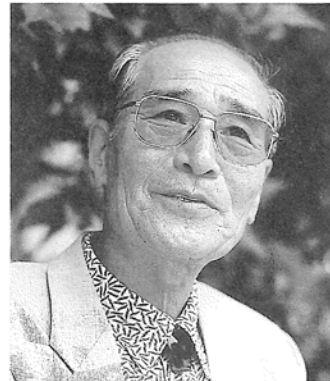
### 身体機能の向上と

### 維持が課題

現在、全道で施設福祉を利用している人たちは約一万二千人となっております。北海道の広域性のため、約四分の三の人たちが入所利用で施設が、障害者の生活の場となり、二十年以上も施設生活を続けている人も少なくありません。

施設は利用者の地域社会での生活ができるようにと努力しておりますが、障害程度が重い人たちが多く、また、長期利用者の高齢化が進み施設の努力にも限界があることも自戒として認めざるを得ません。

いずれにしても、施設は利用者の健康な生活を保障することが社会的使命であり、身体機能



〈プロフィール〉  
昭和39年美唄学園を創設し、道内に関連施設十施設で、約七百人の知的障害者の支援に従事。  
40年には北海道愛護協会設立に参加。ほか北大教育学部講師などを経て、62年から心身障害者省障害研究員も。多年にわたり、知的障害者福祉事業に貢献。

の向上と維持ということが課題となっております。

人間の生活にとって自分で移動する身体機能を持つているか、いないかはその人の生活に重大な影響を及ぼします。自分で歩けるといふ身体機能は、施設あるいは地域生活を問わず、自立した生活の最も基本となります。

歩行の維持と回復は、老人福祉分野でも重要な援助の課題とされております。この機能訓練の基本は「歩く」という動作となりますが、ただ歩け歩けでは

苦痛となってしまいます。健康のために毎日一万歩という目標をもつことは誰にでもできますが、それを続けることに難しさがあります。一般の人たちは、健康という目的意識から努力することが出来ます。しかし、知的障害は知的機能の障害ですから、苦痛は耐えて「歩く」という個人として確固たる目的意識を持つことは難しく、回りから自分の意志に反して歩かされるということになりかねません。

一般の人でも強制されて歩くということ想像したら、機能訓練という言葉は聞いただけでも逃げ出したくなるでしょう。この問題をどのように解決するかと言うことが、施設関係者にとつての長年の課題とされてきました。

### 「明日も楽しく」を パークゴルフに託す

苦痛を感じないで楽しみながら、自然のうちに機能回復・維持訓練ができるパークゴルフは、私どもが待ち望んでいたものだということができます。利用者の人たちにも「明日も楽しく」生活の希望となるものでしょう。



# 協会設立10周年をむかえて

小杉町パークゴルフ協会 監事 中 幸子

平成13年8月25日、小杉町パークゴルフ協会10周年記念式典が、県内外より300人余りの来賓およびの協会員の方々をお迎えして、小杉カントリークラブにおいて、盛大に開催されました。北海道幕別町で誕生したパークゴルフを、小杉町は昭和63年にいち早く導入し、パークゴルフを愛する人たちで、町当局の指導を受けながら平成4年4月18日に協会が設立されました。当初の加盟クラブ数は10、会員数は176名での出発でした。この年の8月には、お隣の新湊市の協会と共に「富山県支部」を設立しました。現在の加入協会は13市町村、会員数は1791名(5月1日現在)を数えています。

当協会も、クラブ数20、会員数318名(8月25日現在)と大きく発展しました。「元気で長生き」が小杉町の目標です。協会も、生涯スポーツとしてパークゴルフを通じて、会員相互の交流・親睦、地域とのかかわりを交え、健康で明るい生活を送れる様に協力していきたいと思っています。パークゴルフ誕生から17年、2000年富山国体にスポーツ行事デモンストレーションとして採用され、9月9、10日と大変盛り上がり、あらたな歴史を刻みました。

また、ある会員は地区の小学校のクラブ活動に、週1回、ボランティアとして指導に行っています。老人クラブの指導にも一役かっています。芝生の上で太陽をいっぱい受けながらボールを打ち、一緒にプレーを楽しみ、老いも若きも和気あいあいと健康づくりにも役立ち、いいことづくめです。

いい話をひとつ…

会員のひとりで定年後、家に閉じこもりがちになり、腰の痛みや手足の関節痛などで日常生活に支障をきたしていた人。変形関節症の奥様を誘ってパークゴルフを始め、最初はティーの上にボールを置くのもままならない、カップ内のボールを取るのもやっとだった人が、やり始めてから3年目ごろからその状態もなくなり、現在は自信をもってプレーを楽しんでいらっしやいます。先日は協会の公式大会のクラブ対抗大会個人男子の部で優勝なさいました。パークゴルフが縁で、点が線に、線が大きな輪となり広がっていきます。

これからも、会員が協力しながらパークゴルフの楽しさを地域の皆様に紹介しながら、底辺の拡大にと努力していきたいと思っています。

全国の皆様

「人 ひびきあう 旬の町小杉」でいつの日かお会いできるのを楽しみにお待ちしております。



## 設立10周年記念祝賀会



愛好者、関係者が集まり、盛大に祝典

## ―記念式典に、記念大会も―

昭和63年にパークゴルフを導入、その後普及活動を進め、平成4年には道外で初めて国際協会43番目の加盟団体として設立した。今年設立10周年を迎え、8月25日・26日には交流大会、25日夜には記念式典を開催した。大会初日、予選ラウンドを行った後の式典、パーティーには関係者や選手などが小杉カントリークラブブクラスハウスに集まり、10年のあゆみの朗読、功労者の表彰など

本州で先駆けの  
小杉町PG協会



2日間にわたり開催された記念大会

を行い、「設立10周年を契機にさらなる飛躍を誓い合った。同協会ではこのほか記念事業として、記念誌を発行、これまでの球跡に合わせ会員たちの思い出などを掲載している。

### 記念大会の結果 (36H)

- 【男子の部】①藤塚博(小杉) 220
- ②根田彰(小杉) 222 ③真野進(下村) 222
- 【女子の部】①井戸美千代(小杉) 238 ②水落とき子(下村) 240 ③高浪邦子(小杉) 241



館林 P G 協会



発祥の地 幕別町のクマガラハウス前にて、ツアー全員で記念撮影

「思う存分パークゴルフをして、一日70ホールなんて人も、地元の人にもびっくりしてました」という北海道 P G ツアーで、9月16日に北海道入りした群馬県の館林 P G 協会の20人。幕別町、置戸町、留辺蘂町など、道内をぐるりとコースめぐり、「いろいろなタイプのコースでプレーできて、とても勉強になりました」事務局の柿沼さん。地元では好スコアの会員たちも、初挑戦のコースに思うようにいかないこともあったが、果敢に挑みそれぞれに満喫した旅となったよう。

旅行から帰ってきた次の日には、「北海道でのプレーの思い出」を胸に台風の影響で冠水、泥やゴミがあがって利用不能となってしまったコースをみんまで清掃、整備して心新たにパークゴルフへの思いを強くした。

忘れえぬ快音、広大なコースを満喫  
本場北海道へ P G 三昧の旅  
本場北海道でプレー



北見市 P G 協会

南米在住の田中さん、北見で大会に参加

8月25日(日)恒例になっている「北見市民パークゴルフ大会」が開催され、市民愛好者・協会員を含め187人が参加して、北見川東コース36ホールで交流を深めました。

この大会に、たまたま南米パラグアイから北見の親戚のところへ里帰りしていた田中敬秀さん(66)ユキエさん(64)が参加されました。田中さんは、50年ほど前に南米に移住し現地で結婚・仕事をされていますが、今回北見へ来訪し、この大会に出場した親族とともに参加したわけです。

パラグアイでも近くにパークゴルフコースがあって3年ほど前から始めたそうですが、本場北海道で多くの人とプレーすることが出来て大変感激しておりました。主催者から特別賞も贈られ、多くの人と楽しく交流もでき、帰国してからも更にパークゴルフの普及に努力したいと語っておりました。(成績もなかなかで、特にユキエさんは女子の部で上位入賞でした。)

事務局 福家章さんより



左の二人が田中さんご夫妻。主催の北見郵便局長と一緒に記念に

トクだね info

足腰がちよっと、  
という方に朗報!

立ったまま楽に取れるから

「ラクトーレ」

カップインした喜びもつかの間、カップからボールを取ろうとして「あいた・た・た」と痛い思いをしたことはありませんか。こんな時、役立つホールカップが開発されました。

カップの内側にステンレス製のボール受けを設け、底に特殊ゴムを敷き、落としたときの衝撃を和らげ、なおボールがカップインしたときの快音を損なわないように工夫された備品。これがクラブのグリップで持ち上げるとそのまま立ったままボールをとることができるのです。このアイデアを考えたのが大藤義賀さん。友人と何とかならないかと、思案して作り上げた。現在、特許出願中。問い合わせは、北海道パークゴルフコンサルタントTel 011-897-5655。

大藤さんがオーナーの恵庭市のメイプル P G 場では全ホールにこのラクトーレを設置している。



あなたのお持ちの、  
耳よりな情報を、本誌までどんどんお寄せ下さい。事務局

広島県から



第2回広島県支部親善パークゴルフ大会  
9月20日・河内 P G 場

本大会は広島県としては最多の142人の参加を得て、コースも県随一の攻略性に富んだ河内パークゴルフ場を舞台に老若男女が真剣に攻めて、日頃の練習の成果を十分に発揮され、互いの親睦を図りました。参加者からは、コース整備も良好で気持ちよくプレー出来たと私達役員への労をねぎらって頂き、肩の荷がおりました。

神尾 登さんより報告

<大会結果>

- 【男子の部】①松田勉(三原市)94 ②丸木俊彦(広島市)95 ③石井武之(広島市)96
- 【女子の部】①山口セツコ(向原町)104 ②崎森徳恵(向原町)105 ③水本美保子(熊野町)106

県内最多の  
142人参加

九州のパークゴルフ熱を肌で感じた

# ぐるり九州PG紀行



熊本県支部長の真原さんは大変熱心な方で、他県に支部が無いと言うこともあり、文字通り九州一円の支部長役として活躍をされている。

かねて九州のPG熱を直に見てほしいと言われていたが、やっとその機会に恵まれ今夏4泊5日の視察をすることになった。鹿児島県から北上するコースを設定してくれたが、各地で予想を超えたPG熱に接することができ、感激と感謝の素晴らしい視察になったことを、お会いした九州のみなさんに心からお礼を申し上げたいと思う。(前原 懿 記)

最初の訪問地鹿児島県福山町は、コースのオープンセレモニーが予定されていたのだが、あいにく台風11号の影響で中止になり、公認コースの認定証・板の交付行事のみとなった。町長のPGに寄せる熱心な話を聞くことができた。



鹿児島初の公認コース。町長らが交付行事に集まり、PGへの熱意の高さを感じた(鹿児島県)

翌日宮崎県山田町の造成中の54ホールを視察したが、完成(来年)すれば、九州有数の大PG場となる。続いて同県高崎町へ町長を表敬訪問した後、町当局と協会関係者の案内でコースを見せてもらったが、管理の行き届いた美しいコースを見ただけで熱意が伝わってきた。

さらに北上して熊本県に入り城南町の民間コース「どんぐりの森PG場」を見せてもらう。その日は熊本市泊まり。

翌日、熊本市PG協会の役員諸氏が市有地に自分たちで造成を進めている現場を視察する。もとはゴミの埋め立て地であった場所で、市の理解と協力を得て18ホールが来年完成する予定である。熱意と熟年パワーをひしひしと感じさせてくれた。

続いて同県久木野村へ熊本市の協会役員が先導してくれた。久木野村のコースは、大変珍しく古墳群の中にある。コースの所々にお碗を引っ繰り返したような大小の古墳が点在し、一見不思議な風景だが阿蘇外輪山を望む風光明媚なロケーションである。協会関係者や愛好者の歓迎を受けながら、何か心の休まる一時であった。



古墳群のなかにある久木野PG場(熊本県)

午後福岡県杷木町を訪問する。ここは河川敷のコースで増水による災害復旧中だったが、殆ど整備も終わり10月にはオープンする予定とのこと。コースは原鶴温泉組合が管理運営するというユニークな方法で、クラブハウスとなる施設は「川の駅」と呼び官民一体の町づくりになる。町の助役と温泉組合長の熱心な話が聞けた。

大分県国東町へ入る。この日はホテルで「国東パークゴルフ場」の公認コース認定証・板の交付をさせてもらった。山間の河川敷コースで、造成には工夫と苦勞があったものと思われた。県の土木事務所の協力で生まれたコースで、



上：地元紙で紹介される 右：実際にコースの感触を確かめた(大分県)



公認コースに認定されたことを町長はじめ関係者は大変喜んでくれた。

翌朝コースで試打をさせてもらった後、最後の訪問地福岡県豊前市へ。協会員手づくりのコースである。市の公園緑地を利用したもので、大勢の会員がプレーを楽しみ歓迎してくれた。市当局には、これからも豊前協会への援助をお願いして別れた。

この日に飛行機で帰る予定であったが台風の影響で翌日帰ることになり、結局引き返して豊前市協会のご好意に甘え一泊することになった。



ふぜんPG協会員の歓迎を受け、みなで記念撮影(福岡県)

# 全道市町村職員交流パークゴルフ大会

パークゴルフをプレーするだけでなく、全道各地市町村職員パークゴルフ愛好者の親睦交流を目的。8月25、26日、苫小牧市を会場に、全道規模で初めての開催

## 事の始まり

平成11年苫小牧市役所PG部の設立にあたり、道内全33市に第1回アンケートを依頼、続いて平成12年度には道内178町村に第2回アンケートを実施した結果、全道の仲間たちが交流を求めている、その情熱を今まさに発信使用としているような状態である事が判明した全道規模の交流会についての第3回アンケート(211市町村)を実施。開催に向け段取りを精力的に行い、来る全道大会に備えたところであった。



監督会議や前夜祭でも交歓



地元苫小牧市役所が団体戦初代チャンピオン

## 交流大会

第1日目の監督会議・前夜祭だけでは初めての会する大会だけに交歓するにも時間がたりなかったが、そこはベテラン揃い、結構みなさんすぐリラックスしていました。活発な意見交換する場に。

開会式から選手たちの熱気が、団体戦に個人戦とプレーに表れた。大会のレベルとしても、コースレコードが出るなどそう低いものではなく、初めてにしてはさすがによく普及されているスポーツでもあるし、「ナイスショット」&「ドンマイ」の精神で参加者の皆さん方のマナーなどもよくて運営も楽しめた。

## ー「ナイスショット」&「ドンマイ」の精神あふれる大会にー

## 今後に向けて

閉会式中でも近い将来での再開を希望する声が多量上がり、今後更に親睦を深めたいとの雰囲気がいっぱいあふれていました。市を同じくする方々とのプレーはこれからの仕事にもまたプレーにも実りあるとても有意義なものでしたので、今後更に企画を練り、各方面との連携も深めてまた楽しい会とするような調整を進めていきたい。

大会主管・苫小牧市役所PG部 太田達也さんより

## 14市町村104人参加

赤平市・音更町・帯広市・上川町・神恵内村・釧路市・札幌市・白老町・千歳市・苫小牧市・長沼町・名寄市・東川町・平取町・室蘭市

# パークゴルフとわたし



このコーナーでは全国各地からいただいたお便りなどを紹介します

埼玉県朝霞市にお住まいの  
松井嘉雄さんから

## 「パークゴルフとわたしの出会い」

ゲートボール仲間から近隣の志木市にパークゴルフ場が本年4月にオープンしたとの情報により、球技上の原理・原則は大差はなからうか?・・・と軽い気持ちからゲートボール仲間と誘い合わせ、6月下旬より試技となったのが運のつき、ゲートボールとまた一味違うスケールの広大さ(荒川の河川敷、周囲は田圃と各種野打球技場<市の運動公園>まさにパークにふさわしいといったところ。)当初は友とパーを目標に競り合っていたが、たびかさねるごとにパークゴルフの楽しさに加え、醍醐味が逐一理解されてか、以心伝心とでも申しませうか、友が友を呼び、もっぱらパークゴルフに嬉しい悲鳴。また、昨今は親の欲目で情操趣向を取り入れ、ファミリー(親・子・孫)で楽しみことも併行しております。(盛夏でのプレー後の休憩<樹林下の河川涼風に身をゆだねながらの団らん>はまた、格別の味)まさにパークゴルフのトリコといったところです。

(パークゴルフ初心者としての感想)

1. ゴルフ体験者・・・飛ばしの名人  
2. ゲートボール・・・詰め込みの名人  
ともあれ、これもひとえにい大先輩である伊藤信良さん(志木市パークゴルフ協会会長)のバックアップがあったらこそと感謝している今日このごろです。

Q & A ルールおしえて 質問 コーナー

Q

OBって？  
OBの判定をするとき、  
仲間内で迷うことがあり  
ます。教えてください



本部指導普及部長の  
橋本 猛夫さん

こんな時はどうなるの？

はしもと部長が明快にお答えします！

この種の質問が多く、いろいろな質問の形で本部に寄せられています。

A

まず、OBが規則でどう表現されているか。再確認してみましょう。

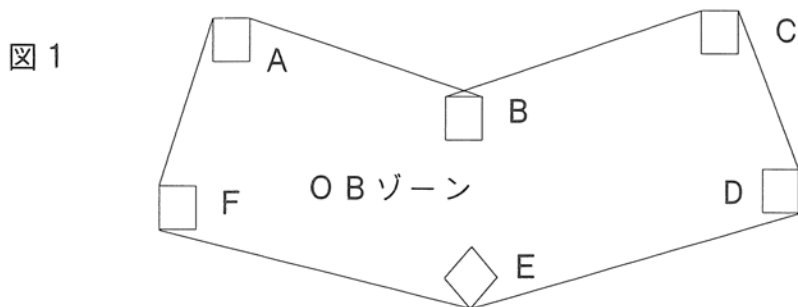
『パークゴルフルールブック』『パークゴルフ指導書』で記されているOB（アウトオブバウンズ）の用語の定義

プレー禁止区域のことであるが、OBの境界は白杭で示してある。OBの線（ライン）は、隣接する白杭のコース側の2点を地表レベルで結ぶ。

コース内のOBゾーンを示す白杭は、上部を青色にして他のOB杭と区別する。OBの線は、垂直に上下に及び、ボール全体がOBにある場合、そのボールはOBのボールである。

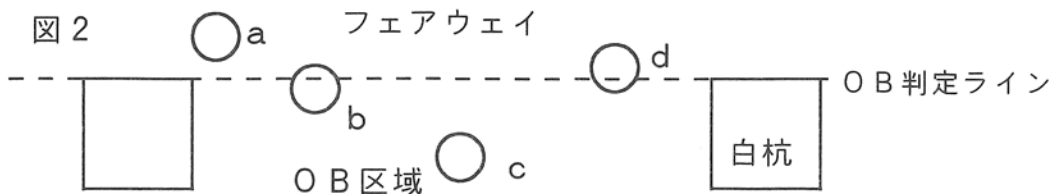
なお、コース側にあるボールをプレーするために、OB側に立つことが出来る。

例 OB杭の並び方は、コースによってさまざま、次のような並び方の場合はOBラインは、図1のように（実線）になります。



上図の場合、E以外は、全て2点から線が引かれています。最もコース側とはどちらの角になるのか？ということになりますので、隣接する白杭のコース側の2点を地表レベルで結ぶ線と覚えてください。

次にOBの判定は次の図2で考えてみましょう。



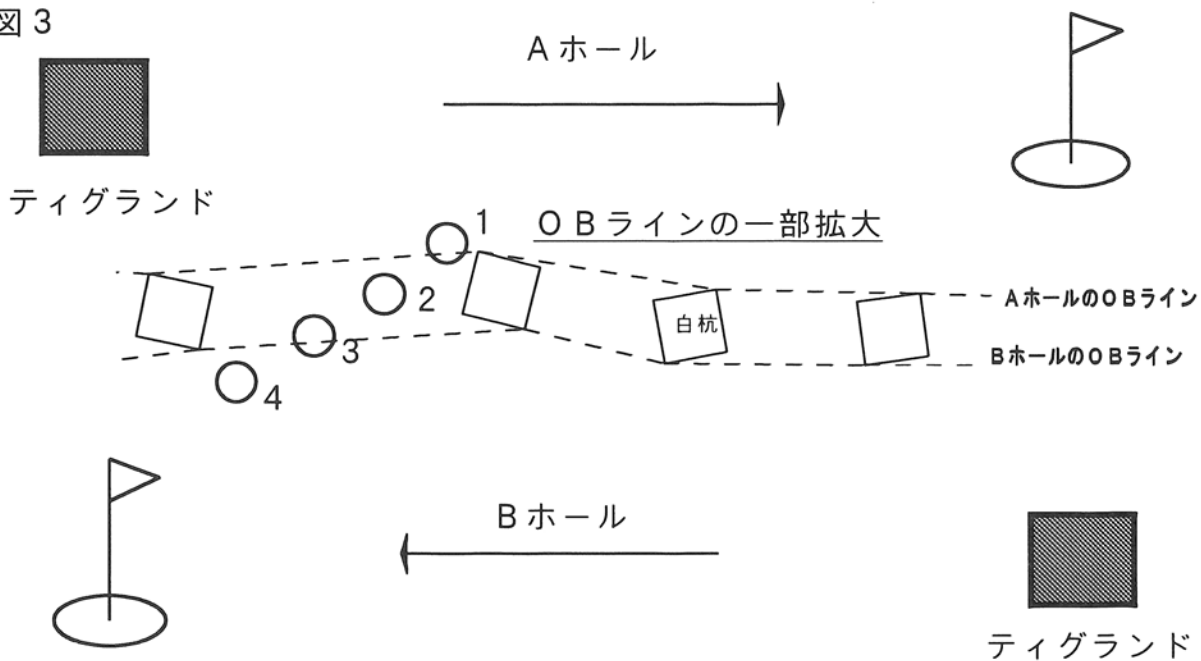
上図の4つのボールの位置の中でOBとみなされるのはCのボールのみ、b、dのボールはOBラインにかかっているのでセーフと判定します。

# Q & A ルールおしえて 質問コーナー

下の図3のように、2つのホールの境にOBラインが存在するコースもあるでしょう。このような場合は、各ホールに対してそれぞれのOBラインを考えます。前ページで説明してきたOBの判定をここで当てはめると次のようになります。

Aホールをプレーしているときは、2、3、4のボールをOBとみなします。  
Bホールをプレーしているときは、1、2のボールをOBとみなします。

図 3



質問コーナー（12、13ページ）の図の中で  
□は、白杭  
○は、ボールの止まった位置 を表しています。  
簡略図ですのでそれぞれの実際のものとは縮尺は合っていないので、ご了承下さい。

OBは、ボールが止まった位置で判断します。白杭と白杭を見通し、止まった位置がプレー禁止区域であれば、OBになります。OB球の処置はペナルティを付加して、最後に横切ったところから、カップに近づかない位置で2クラブ以内にボールをプレーして、プレーを続行します。このときOBの判断は自分ひとりではないで、必ず同伴者に判断を求めて下さい。

みなさんも、ぜひこの判定の仕方を理解して、コースで悩まないようにしてください。パークゴルフは、とにかく楽しむことが大切です。

# 読者のおたより PGポスト

写真を譲ってください  
方、搜しています。

(青森県・田畑さん)

昨年(平成13年6月16、17日)、岩手県大野PG場で開催された「みちのく・りんどうカップ全国大会」に参加された方で表彰式を撮影された方、写真の場合は譲ってください方、ネガの場合は貸してください方をお願いたします。

\*お持ちの方がいましたら、事務局「IPGAニュース」係までお

送り下さい。田畑さんへ責任を持ってお渡しします。連絡先も明記してくださいね。

アマリースポーツについているけど...

(北海道・Sさん)

子供たちと一緒に遊べるものをやろうと思いつつもにぎわっているパークゴルフ場に家族で行ってみました。用具も借りて十歳と六歳の子供と四人で回っていたところ、上の子ですらなかなかカップインできず、後ろの待っている人から視線が...。九ホール回り終わる前に後ろの人から「子供は、まだパークは無理だよなあ。困ったもんだ」と一言。途中でやめることにしました。楽しむためにやっていたのに子供たちも、私もいやな気持ちが残っていました。家族で気軽に楽しむって、なかなか大変です。

## お便り大募集

「PGポスト」はみなさまのお便りが作るページです。素敵なPG自慢、耳よりな情報、面白いエピソードなど、本誌に関するご意見、感想、写真、イラストなど、たくさんのお便りをお待ちしています。  
●お便りには必ず「住所・氏名・年齢・電話番号」をお書き下さい。ペンネーム・イニシャル希望の場合は、併記を。いただいたお便りはこちらで手直しさせて頂く場合があります。

## アクセスしましたか?

ホームページアドレス

<http://www.ipga.jp/>

今年5月に開設した、国際協会ホームページでは、新しく「みんなの広場」、「大会情報」といった、みなさんからの投稿、情報提供で作られるページができました。どしどし送って下さいね。

国際協会ならではの  
情報満載!



## 20代の若者でパークゴルフサークル結成!

### ロゴ作製、PG関連のホームページも立ち上げ、情報発信中

今年5月に結成したパークゴルフサークル「ちーむしちろう」(萩原隆之さん代表)は、平均年齢20歳代という北海道帯広市に住む若者たちの集まりです。

サークルの由来は代表の萩原さんの祖父が大のパークゴルフファンだったこと。「いつも笑顔でパークゴルフ楽しんでたおじいちゃんの遺志を継ぎ、サークルを結成しました。」と、仕事の休みの日や早朝、ナイターとメンバーの都合に合わせ、集まっている。帯広からでて、各地のコースにも出かけていく。コースでは一人で回っている人に「一緒にいいですか」と声をかけて、一緒に回るなんてことも。その声は他のプレーヤーに受け入れられてますます年齢差を越えた交流につながっているという。

サークル名のロゴをつくり、オリジナルデザインのTシャツを製作、ホームページも立ち上げ、情報を発信してパークゴルフを通して広がりを見せている。「パークゴルフはいつも笑いながらしています。予想以上に仲間みんな本当に楽しんでます」と萩原さん。このような活動がパークゴルフの広がり原動力となってくれそうです。

代表の萩原さん、PGフェスティバル会場にて



コース情報を求めています。

本部事務局では、みなさんのまちなちにあるコース(造成中を含む)の情報を求めています。

コース名・住所・問い合わせ先・ホール数など分かる事項をはがき、FAX、メールなどに、明記してお知らせ下さい。よろしくお願いたします。

(あて先は、最終ページに掲載しています。)

## 事務局よりお知らせ



### 平成14年度「支部事務局・主任指導員会議」 の日程が決まりました。

平成14年 3月12日(火) 午後2時から  
「札幌市」で開催します。

\*今回の会議は、本部、支部での事業や業務についての課題を検討する方針です。  
日頃、実務面で問題となっている事項などを整理し、当日の議題として本部へ提出してください。

なお、詳細については、後日支部事務局にお知らせし、出欠を確認させていただきます。

### 会費納入のお願い

平成13年度会費未納の方が、未だ多数あります。  
当協会の事業・活動を円滑に進めるため、早期納入をお願いいたします。

## 公認コースの更新について

平成11年度以前に公認を取得したコースは、平成14年3月以降更新手続きが必要です。

該当コース:承認番号 No.1~No.118 [13年度までに増設による公認を受けたコース、登録抹消のコースを除きます。]

審査項目:パークゴルフ公認コースの基準(平成12年7月14日制定)によります。

平成5年3月6日制定以後、基準改正が行なわれた、次の事項を特に重視します。

- 1 平成8年4月1日改正[標準打数(パー)]  
標準打数(パー)は、9ホールで33、18ホールで66とする。
- 2 平成9年4月1日改正  
(1)ティグラウンドの大きさ:1.3m×1.3m以上  
ティーマーク又はティーラインの設置(先端から60cm以上)  
(2)OB杭の区分  
ライン杭:白杭,ゾーン杭:白杭の上部を青色にする。
- 3 平成11年4月1日改正[コース距離の制限]  
1コース(18ホール)の距離は、700m以上1,000mまで  
(9ホール:500m以内)

\*コース所有者には、申請書と公認コース基準をお送りいたします。  
更新手続きの受付は平成14年3月から開始いたしますので、ご準備のほどよろしくお願いいたします。

## 「IPGA ニュース」

全国のパークゴルフ情報を  
あなたに

個人定期購読者募集中

申し込みは、住所、お名前、  
電話番号、希望部数を明記の上、  
ハガキかFAXで。

一年間購読料(隔月刊) —  
1200円(送料込み)



## 「パークゴルフ ルールブック」



国際協会 編集

1冊 800円

注文は住所、お名前、電話番号、  
希望冊数を明記の上、ハガキかFAXで。

# 一全日本選手権の全参加選手を紹介一



宗谷支部



選手一堂が会した開会式の様子



後志支部



日本海オロロン支部



熊本県支部



沖縄県支部



空知支部



石狩支部



札幌支部



道南支部



胆振支部



日高支部



上川支部



道央支部



根室支部



釧路支部



十勝支部



オホーツク支部

発行(NPO)国際パークゴルフ協会  
定価 1部100円

## 募集や問い合わせのあて先は

〒089-0604

北海道中川郡幕別町錦町66-2

TEL 0155-54-2260

FAX 0155-54-2204

(NPO)国際パークゴルフ協会まで

e-mail : parkgolf@netbeet.ne.jp

## 編・集・後・記

誌上や、ホームページで「語りの場」が増えました。成長途上のパークゴルフに、思うところありの方も多いことと思います。どうぞ誌面で思いっきり語って下さい。

北海道はすっかり秋深しのシーズン、食欲？読書？やっぱりパークゴルフの秋ですよ。秋雨でコースに出られないときは、ホームページをチェックというのはいかがでしょう。“PGまるごと生活”をおすすめします。

